

富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針【認定こども園化計画】(骨子案) 保護者説明会

(幼稚園)

《主なご意見・ご質問と回答》(○…保護者等、◎…園職員、●市職員回答)

※概要と市の回答(考え方)は以下のとおりです。

ご意見・ご質問については趣旨を損なわないように要約しています。

各幼稚園でいただいた全てのご意見・回答を掲載するよう努めていますので、類似のご意見・回答があります。

固有名詞など本人が特定されないよう配慮しています。

○今、10人を切っている状況は、「幼稚園が閉まる」とみんな思っているから。10人ルールのカウントはいつまで続くのか？急に幼稚園がなくなってしまうことはないか？

●2年に1回10人以上ならば募集停止には至りません。最短、令和10年度の時点で、3歳新入園児の募集停止になりますが、それで市立幼稚園の運営がなくなるものではありません。

○現時点で10人以上の園が少ないと思うが、このままいけば一気に複数園がなくなってしまうのか？

●複数園の募集停止はあり得ますが、在園児童の卒園までは運営します。

○10人ルールの変更はあり得るのか？(募集停止になった園の復活)

●可能性は非常に低いと考えます。

○令和8年度に新3歳児として入園予定。在籍する間の2年間に、在園児にどのようなことをしてくれるのか(バスでの交流や転園措置の案内など)。その間の対策が見えてこないのが不安。市立幼稚園を4園に集約すると、地域的に遠方となり通えない人が出てくるのではないか。バス送迎等してもらえるのか。またいずれ集約する4園はすでに決まっているのか？

●現在は6つの市立保育園を認定こども園化する計画なので、園の集約等はもう少し先の話になります。

○現在の市立幼稚園は、自宅から徒歩で送迎できることで安心している。幼稚園に通えなくなった場合、最寄りの認定こども園まではどのようにして通園することになるのか？「送迎バスはできるのか？どのルートでどこまで来てもらえるのか？」、具体的な話を早く教えてもらいたい。未就園のきょうだいがいても、余裕をもって送迎できている。駐車場があり車で送迎できるのは良いと思うが、距離が遠くなるのでその分、早く支度をして迎えにいかねばいけい。道路状況等も考えると時間的にも気持ち的にも余裕がなくなってしまう。管轄はどうなるのですか？

●国で言うと教育と保育の両方になります。富田林市として、どのような体制になるのかは現在検討中です。

○最終の責任の所在は？

●市です。

○6園の市立保育園を認定こども園化して、幼児クラスの在籍児童はどのような形態になるのか？

●混合クラスを想定しています。保育内容についても共通です。

○どちらの保育内容がベースになるか考えるのか？

●朝夕は保育園ベースに、日中は幼稚園でやっている内容のようなイメージです。

○1クラス概ね20人を想定しているなら、保育園は、すでに20人程度いると思われる。1号認定児童の入る余裕があるのか？

●1号認定児童の受け入れ枠を設定するため、保育認定の受け入れ枠を縮小します。

○縮小した2号認定児童約30人は入園できなくなるのでは？

●民間保育施設等を含め市全体では入所枠があります。また、実際の受け入れについての増減幅もあります。

○定員以上の申し込みがあれば落ちることもあるか？

●可能性はあります。しかし、2号認定児童の空き状況によっても変動しますので一概には言えません。2号認定児童が少なければ1号認定児童を定員より多く在籍できる可能性はあります。

○保育園を知らないが、現在の市立幼稚園の少人数のきめ細やかな対応が、認定こども園になることで薄れてしまうのではないか。保育士の配置基準はどうなるのか？理想としてはきめ細かな対応を考えているのでそれは心配。そもそも保育士と教諭では目線が違うのでは？

●まずはこどもが笑顔で楽しめる内容を。難しい言葉だけの保育内容だけでなく、そのような保育ができていれば、保護者の感覚としても安心できるのではないかと考えています。そこに向けて検討します。

○先生はどういった体制になるのか？

●幼稚園教諭が保育園に行って、両方の先生がいる体制を考えています。

○市立保育園の現状を知らないで、どのような保育内容かわからない。完成系のイメージが持てない。PTAはどうなるのか？

●保育園には保護者会がありますが、認定こども園は施設によるので検討中です。

○保育参観はどうなるのか？

●保育園は半年に1回程度ありますが、これは就労の保護者が多いためです。今後、「月1回やってほしい」などの声が多ければ検討します。

○入園を希望されている2号認定児を落として、1号認定児で入園申請をすることに気が引ける。希望しにくい。入園申請の際には複数の希望園を挙げることはできるのか？落選を知ってからほかの園に入園申請をするのか？

●現時点で詳細は決めていませんが、万が一希望園に入れないような状況になれば、市から他園の空き状況等も踏まえて保護者へアプローチさせていただく予定です。

○そうすると、通園の足がどうなるかが重要。「空いているけど現実的に通えない」となる可能性が見えている。そこまでを考慮してほしい。親の気持ちの余裕が子育てに大きくかわるので。近所のこども園は、1号認定の定員が非常に少ない。そういった園は幼稚園へ入園させたい保護者としては行く気にならない。富田林の市立幼稚園は必ず受け入れてもらえる安心感がある。現在の状況ではいつ閉園するかわからない状態で安心できていない。どんな感じになるのか実際に施設を入園前に見たい。本当に令和10年度からスタートができるのか？今の時点で何も決まっていなければ、間に合わないのでは？という不安が強い。

●未就園児のひろばのようなものを保育園でやっていけば参加したいという考えでしょうか？

○完成形が見たい。

●完成形をお見せするのは難しいですが、急ピッチで内容の検討を進めます。

○保護者が就労して保育が必要となった場合は、入園しなさいといけないのか？

●認定こども園のメリットで、そのまま同じ園に通い続けて預け方を変更することで、卒園まで通い続けられるのが良いところです。

○こども園か市立幼稚園で迷っていた。迷ったきっかけは閉園の可能性があったから。それでも市立幼稚園に決めたのは合同説明会で話を聞いて、少人数で見てももらえる安心感があったから。大人数では注意されて楽しくない園生活が想像できたから。すごく良いと思って入れたが、母園がなくなる寂しさがある。合併すれば結局入れるだろうが、2人目ができたときに良いと思って入れられる園ができてほしい。次の説明会では具体的な内容を期待する。100%は言えないと思うので、60%程度教えてもらいたい。閉園した施設はどうなるのか？施設をそのままにするのはもったいないのでは？

●閉園する施設が確定していない状況のなか、次の方向性を示すことはできませんが、活用について検討したいと思います。

○大谷大学との連携はどうなるのか？

●個別の園だけでなく、市として連携しているので他の園でも実施は可能です。

○3歳児の入園が9人で、翌年の4歳児の時点で10人に増えたときはどう見るのか。

●この場合はカウントしません。3歳児の4月1日時点でカウントします。

○認定こども園化するのとはどこか。

●市立保育園6園すべてを認定こども園化します。

○現在の幼稚園の少人数をメリットとみている。認定こども園化では、どのような先生の配置となるのか。

●1クラス20人に幼保の先生2人を想定しています。支援の必要な児童にはこれまでの介助員や加配保育士を配置することになります。

○10年4月に3歳で入園する。市立幼稚園の募集が無いとした場合、それまでの入園しやすい年齢で保育園に入れたほうがいいのか迷う。1号で入園して預かり保育料を負担するのなら、早い年齢のうちに3号で入っておくべきか。

●2号3号の新規入園児については、保育の必要性の高い人から決定することになります。1号で入園しても保育の要件を満たし、必要があれば2号に切り替えることができます。

○10年4月の認定こども園化後、幼稚園の4、5歳児について認定こども園への転園はできるのか。

●対応します。

○市立の幼保を縮小すると、保育では入りにくくなるのか。幼も保も第一希望で入れるようにしてほしい。

●一例を示すと、90人定員の保育園を60人に縮小して、30人の幼稚園枠を作ります。入りにくくなることはあるかも知れませんが、保育ニーズは、ほとんどが育児休業明け等で3歳までに入っているもので、3歳入園では幼稚園利用と競合しません。今も市立保育園の3歳以上は空きがあります。3歳以上の幼保の定員は柔軟に対応できます。

○幼稚園利用の児童と保育園利用の児童をクラスで分けるのか。

●混合クラスが一般的です。市の認定こども園は単クラスなので混合となります。

○混合クラスの中で「幼児教育」をしてもらえるのか。

●幼保の先生で実施します。

○施設数が減るなか、すべての先生を雇用し続けられるのか。

●幼稚園教諭について、ほとんどが保育士資格も持っています。今はどちらか一方の資格でも保育教諭とされます。認定こども園への移行期、幼稚園の3歳児は募集停止となっても4、5歳児クラスはありますので、当面は現在の職員数が必要です。

○非正規雇用の先生は更新されない状況が生まれるのでは。

●現在、幼稚園10園30クラスで正規教諭は19人。存続する園では3、4、5歳児に担任が必要です。

○市立幼稚園の環境は畑もあってとてもいい。閉園したときの有効活用は。地域の声を聴いてほしい。

●具体的なものはまだありませんが、検討していきます。

○認定こども園の給食は、今の保育園の給食が提供されるのか。幼稚園の給食は、小学校の給食と同じなので、小学校に上がっても変わらないので良かった。

●保育園の自園調理の給食を提供します。

○認定こども園では、水曜日の午後の保育はあるのか。

●1号児の水曜日の午後や夏休みをどう設定するか検討を進めます。

○行事ごとは今の幼稚園どおりにやってもらえるのか。

●保護者の事情もあわせて考えていきます。

○昔遊びなど、いろいろな体験でこどもの経験値が上がっていて良い。この教養を続けてほしい。

●ノウハウを持った幼稚園の先生が、保育園の先生と一緒に取り組みます。

○PTA活動はどうなるのか、保育園の保護者会は晩7時からの活動と聞か。

●保育園は保護者の就労を前提に活動しています。難しいか検討課題とします。

○幼稚園として残る園、認定こども園、両方送迎バスが出るのか。

●検討します。

○保育園6園を認定こども園化し、その後4園にしていくのはいつか。

- 幼児教育、保育のニーズを見極め、次の計画を立てて進めていきます。
- パブリックコメントで意見を集めるところだが、園に直接言ってもよいのか。
- 構いません。
- 保育所民営化基本方針では「4園にする」となっているが、今回の案では「6園を認定こども園化する」ことになっている。最終的には4園になるのか。
- 市としては最終的には4園にする方向です。6園の認定こども園化は長期展望における経過として考えています。
- 存続する幼稚園に通ってもいいし、新しくできた認定こども園でもいいのか。
- どちらでも構いません。
- 「2年続けて3歳の入園が10人未満となった場合に、翌年以降の園児募集を停止します」とあるが、いつの時点でのカウントになるのか。
- 4月1日時点です。
- 市立幼稚園は認定こども園化しないのか。
- 考えていません。
- 市立幼稚園に通わせたいと思っている市民がどれくらいいるかアンケート調査してニーズを把握してから認定こども園の計画をしてはどうか。
- 出生数と今までの就園の傾向をデータで把握しているので、アンケートを取らなくてもニーズは把握できています。
- 市立幼稚園の需要はあるという見込みなのか。どこかの市立幼稚園は残るようにしてほしい。
- 10園残るのは困難ですが、需要はあると捉えています。
- 自宅から離れている認定こども園へ行かざるを得ない場合の通園手段は考えてくれているか。
- ご希望を受けて、通園手段を検討していきます。
- 駐輪場や駐車場は確保してほしい。通園バスがあるとなおいいと思う。
- きょうだいが違う園に行くことになるか。
- きょうだいは同じ認定こども園へ通えるように考えています。
- 市立幼稚園の駐車場は整備してもらえるのか。
- 条件が揃ったところから整備を行っています。
- エリアを限定して保育園を希望している人は、空きがなくて待っている人もいます。
- おられます。全ての人が希望する園へ入園できているわけではありません。
- 1号認定の幼児は、希望する認定こども園へみんな入園できるのか。
- 今の2・3号児の枠を調整して1号児の枠をつくります。保育ニーズのピークアウト等の状況を鑑みて今のところは希望する園へ入園できると考えています。
- 令和10年に市立幼稚園へ在園している園児に何か影響はあるか。
- 令和10年度の3歳児が入園しない園があることですが、予算も教員配置も必要に応じて付与し、園児や保護者への影響を最小限にするように考えています。
- 他園との交流や合同預かり保育はどうなるのか。
- 今行っていることは継続して行うように考えています。
- このような案がでると、入園を控えてしまう人が出るのではないのか。市立幼稚園の園児が増えるような手立てはしないのか。保護者の声(どんなところが気に入ってるのか等)を市立幼稚園のPRに使ってほしい。
- 広報チームをつくって、市立幼稚園のPRは引き続き積極的に行っています。
- 保育園は増設していく方向なのか。
- 今のニーズはピークアウトしているので積極的に増やす方向ではありませんが、今後の需要と供給の動向を見て考えていくことになります。
- 市立幼稚園も需要と供給に合わせて考えてくれるのか。

●市立幼稚園を全て無くすことは市として考えていません。需要に合わせて考えます。

○幼稚園の教育内容を引き続き行ってもらえるのか。

●幼保の良いところを合わせて、より良い教育保育内容を考え実践します。

○6園の認定こども園それぞれで方針が異なることはないのか。

●基本はそろえますが、各園の状況に合わせる部分も出てくると思われます。

○現幼稚園の制度が変わることがあるのか。

●存続する市立幼稚園では、現行に沿っていくと考えます。認定こども園になれば、預かり時間の延長や水曜日の給食提供も可能性はあります。制度設定の中で検討していきます。

○存続する幼稚園も、働く人にやさしい制度になってほしい。なぜ市立幼稚園は、水曜日は給食もなく午後保育もないのか。5歳児だけでも、水曜日の給食+午後保育をしてほしい(秋ごろからでも、小1への接続も考えて)

●こどもの発達を考えて、今の制度になっています。

○保育園入所条件にある「64時間以上の就労」ということは変わらないのか。

●条件の就労時間については自治体によって違いますが、今後の状況によっては基準が変わることもあります。

○PTA活動の負担が市立幼稚園離れの理由になっていることについて、どのような見解か。

●園長会等で、PTA活動の負担軽減については常に伝えていきます。保護者からの意見を受けて園では従前よりPTA活動を縮小しており、今後も保護者と話し合って活動内容を考えていきます。

○1クラス概ね20人程度とあるが、どのような基準でこの人数なのか。

●R3年度に幼稚園教諭で集団の人数について検証をしました。その実践の中で20人程度が望ましいという結果を出しました。

○幼保で目指すところが違うと思うが、20人の混合クラスとなった場合、担任の先生はどうなるのか？

●幼稚園では1人。認定こども園では配置基準上1人でも良いが、複数担任を検討しています。

○園全体の規模はどうなるのか？

●一例を挙げると現在90人程度の定員を60人に縮小、残りの30人で1号認定児を受け入れます。

○混合クラスで、どのように幼稚園と保育園を融合させるのか？実際にこども園、保育園、幼稚園にこどもを入園させた経験があるが、幼稚園と他とでは保育の質がちがう。現在、幼稚園で行っている内容から、認定こども園になった際、保育の質の低下は免れないのではないかと？幼稚園の先生たちは会議や研修を通してこどもに共通認識をもって接してくれている。保育園は職員がシフト制であるがために、こどもにとって「何が良いか」を考える会議等の場が少ないのではないかと？集団性は育つのかもしれないが、市立幼稚園の良さがなくなってしまうのではないかと？

●保育の内容について、幼稚園、保育園の職員で検討する場を持ち検討を進めます。

○2号認定の預かり保育について、月極の保育料に設定することはできないのか？長期休み前のみ負担が大きくなる。

現在、園毎に保育の特色があると思われる。認定こども園になった場合、市全体の保育方針の統一等を図られるのか？全園で統一されていれば「どこに行っても同じ内容の保育」を受けられるのであれば、預ける側からするととても安心できる。園毎に職員や保育内容に差が出てしまうと、「入れたくないけど入れなければいけない」というジレンマが生まれ、不安、不満が生まれる。現在の市立幼稚園の10園はそれができている。全園とは言わないが市立幼稚園は残してほしい。働いていても市立幼稚園に入りたい、それぐらい魅力を感じている。なんとか残してほしい。

●ご意見を参考に、今後の保育の内容について検討を進めます。

○集団の規模20人という人数は、発達障害等の配慮が必要な児童を含めた人数を想定しているのか？

●検証のなかでも集団を形成することもたちの様子によって、20人は絶対ではないと認識しています。少人数が良い場合もあります。

○加配の教諭が不足していると感じている。こどもたちの育成が手薄になるのでは？減らしてほしくない。担任への負担、こどもへの負担が大きい。しょうとく園、支援学校と小学校の間で、療育に対する意識に差がある

ようにみられる。療育施設も山手にしかないのは問題である。これまでの人間関係などがバツサリ切れてしまう。ご検討いただきたい。療育の必要な児童のことを考えて欲しい。

●市立保育園では現在、加齢対象児2人に対して1人の保育士をつけ、状況により加齢対象児1人に対して1人の保育士の配置をしている場合もあります。認定こども園化にあたっては、幼稚園と保育園の良い部分を取っていきたい。しょうとく園だと仕事との両立が難しいと考えており、金剛保育園の適正規模化を図り療育、病児、医療的ケア児などの受け入れ事業の展開について、送迎対応等も含めて検討しています。

○認定こども園になると希望の園を選べないのか？

●2号認定だと従来通りの利用調整になります。希望順位をつけていただき、入所選考を行っています。1号認定は希望の園に申込をしていただくことは可能ですが、定員を超えるほどの申込があった場合は抽選になる可能性があります。

○この骨子案は決定なのか？

●案なので変更となる可能性は0ではありません。

○4ブロックに各幼稚園(個別施設再配置計画)に戻してほしい。

●現在、この案を示させていただいているので、今後、素案として示したいと考えています。

○条件さえ満たせば残留するという10人ルールを不思議に思う。これまで案の方向性がブレ過ぎて、市がどうしたいのかが分からない。もうブレることはやめてほしい。具体的にどうしたいのかが骨子案の中から見えてこない。ニュースに取り上げられたのは、保護者の不安を余計にあおる材料になってしまう。他園での聞き取り等の内容も踏まえて検討してほしい。説明会にあたり、仕事の時間を割いて参加しているのだから誠意をみせてほしい。この書面からはなにも伝わってこない。仕事をする必要があったけれど、他の園も見ताうで「市立幼稚園が良い」と思って入園を決めた。大好きな幼稚園を残してほしい。市長に伝えてください。

○市立幼稚園の制服を変えなくても良かったのではないのか？

●当時は認定こども園の話はなく市立幼稚園が集約される見込みがあったので「どの園でも通えるように」と統一したものです。申し訳ございません。

○認定こども園になった時に、クラス編成はどうなるのか。

●3～5歳児は1クラスになるので1号と2号の幼児が同じクラスになる予定です。

○市立幼稚園を認定こども園化する計画はなかったのか。市立幼稚園1園ずつのメリット、デメリットを出して考えて、市立幼稚園のこども園化も考えてほしい。

●議論のテーブルには乗せて検討しましたが、施設面や予算等総合的に勘案し今回の案に至りました。

○富田林保育園は狭いと思う。施設面で認定こども園の条件は足りるのか。

●富田林保育園の施設は認定こども園の認可が下りる条件を満たしています。

○富田林保育園で3～5歳児を概ね20人にするのは難しいのではないのか。

●0歳児から人数調整を行って、概ね20人をめざします。

○敷地も広いし、立地条件も良い富田林幼稚園ではなく、なぜ狭く、工事車両も停めにくい富田林保育園を認定こども園にするのか。寺内町は交通事故も多い。富田林保育園を認定こども園化するのは納得できない。

●検討した結果の市の判断ですのでご理解ください。

○10人ルールのカウントは、年度の途中で増えた場合、考慮してもらえないのか。

●混乱を避けるため、一定のタイミングを決めないといけなく考えています。4月1日時点の3歳新入園児数をカウントします。

○幼稚園部に入ったら預かり保育をしないのか。

●費用は負担してもらうことになるかもしれませんが、保護者のニーズに合わせて考えていきます。

○今、富田林市内にある認定こども園の1号認定の預かり保育の現状はどうか。

●今は民間認定こども園しかありませんが、預かり保育について混乱している情報は届いていません。

○今、市立幼稚園で行っている14～15時の課業後保育(無料)はどうか。

●検討していきます。

○私学幼稚園を認定こども園化するのには条件が揃ったらできるのか。しろがね幼稚園はどのようにしてこども園化するのか。

●しろがね幼稚園は、新園舎を建設して認定を受ける予定です。

○富田林市は今後私学のこども園化が進み、市立認定こども園は縮小していくのか。

●民営化基本方針もあり、状況を見て市立を縮小していく可能性はあります。

○毎年3歳の入園者が10人を下回らなければ幼稚園は存続するのか。

●2年連続して10人を下回らなければ、存続します。

○地域の者としては市立幼稚園を無くさないでほしいと思ってしまう。これから入園する対象の方へ市立幼稚園が存続するような新しい試みを提示していったほしい。今の市立幼稚園の教育内容は、認定こども園でも引き続き行ってもらえるのか。

●できるだけそのように考えています。

○富田林市の北部、特に喜志や喜志西地区、南東部他は認定こども園への通園に不便。通園バスの運行は考えているのか。

●通園バスや駐車場の整備について検討しています。

○市立幼稚園が無くなる時は、こどもたちが大事に作ったもの(ビオトープ等)は大事にしてほしい。

●こどもたちの思い出は大切にしないといけなとと考えています。

○市立の幼稚園を残すために駐車場を整備していくとのことであったが、進んでいないのはなぜか。

●条件がそろったところから整備を行っています。園によって園長に相談して個別対応をしているところもあります。

○6園の認定こども園化を、今後の議論で4園に変更することはないのか。

●市としてはこの方針で行きたいと考えています。

○園児が生活している保育園で、改修工事は安全に行えるのか。

●安全安心を第一に、工事中の保育環境として仮設保育室設置や遊戯室利用等いろいろな方法を考えています。

○なぜこの時期にこの案を出したのか。短期過ぎるのではないか。

●期限が決まっていることもありますし、保育園を認定こども園化する方法が最善であると市として判断しました。

○期限を決めたのは市であるし、この案を通すため市議会関係もうまく通過するようにスケジュールを組んだ感じを受ける。この骨子案を覆すには？

●経過を踏まえ検討を重ねた結果であるので、市としてはこの案で進めたいと考えています。

○市立幼稚園で学校給食を食べられることは、小学校連携のメリットと感じているが、認定こども園化すると給食はどうなるのか。

●認定こども園では制度上、自園調理が条件になっているので学校給食ではなくなります。認定こども園においても、食育を大事にしています。

○小学校へ給食体験に行くという取組はどうなるのか。

●検討内容となります。

○いろいろな活動において小学校との連携は残してほしい。

●5歳児にどのような経験をさせていくのが望ましいのかについて、今後検討を進めます。

○パブリックコメントも大事に受け止め、きちんと回答がほしい。前回案の時に出した「もっとゆっくり進めてほしい」という意見は反映されているのか。

●前回のご意見を受けて、今生まれているこどもに影響がないようにと検討してきました。合わせて現在通園している幼児の集団の確保も検討した結果、この案となりました。

○個別の幼稚園を認定こども園化してほしいという願いは届けてもいいのか。

●ご意見として承ります。

○市立幼稚園のユネスコスクール認定は素晴らしい快挙。この誇りを無くしてもよいのか。

- 仮に、市立幼稚園が無くなっても、認定こども園でその教育内容を継承していきたいと考えています。
- 場所を変えて継承しても実践は難しいと思う。ここだからできた教育内容。教育の成果や文化を大事にしないといけないのではないか。
- 市立幼稚園の継続については、10人ルールに基づき平等に対応いたします。
- 一番大事な教育施設がおざなりになっているように感じる。時期や予算で短絡的に考えたのではないか。
- 一番考えたのはこどもたちの集団。そこを重点的に考えた結果の案です。
- 全保育園をこども園化するという案は、教育内容を重視して考えていると思わない。もう少し丁寧に検討に時間をかけていただきたい。安直な案と思える。市長が教育のことを考えるのは難しいのではないか。教育のプロの市教委が中心になって考えてほしい。市立認定こども園の認定は、保育所型か幼保連携型か？
- 2～5歳児のクラス数、園庭の広さ等の基準で認定が変わります。保育教育内容はいずれの認定になっても変わりません。
- 保護者としては、幼稚園の教育内容が入っているイメージの幼保連携型に入れたい。
- イメージはそうかもしれませんが、教育保育内容の中身は同じです。
- 幼稚園が保育園に吸収されるというイメージがある。幼稚園の先生方の心情はどうなのか。心配である。
- 幼稚園、保育園それぞれの先生方の気持ちやご意見は大事だと考えています。いろいろな意見交流を行っていきたいと思います。
- 認定こども園への通園のしやすさを考えてほしい。通園バスはどうなるのか。
- 検討段階です。
- バスの利用については、時間などの設定、利用料にもよるし、働くことを含めて考える。バス通園となると、親同士のコミュニケーションや、先生との話がしにくくなるという人もいる。市の近鉄側や東部は住宅もまばらなので、幼稚園や保育園への通園はバス利用が多いのか。
- 市立の通園バスは、喜志西から喜志へのルートのみ。民間保育施設では、一部で通園バスを出しています。私学幼稚園の多くはバスを出しています。
- イベントごとや、午睡の有無などの生活面でも違いがあるか。
- 検討課題です。
- 認定こども園化すると、幼稚園のPTA活動はどうなるのか。
- 保育の保護者は働いているので、これまでのような活動は難しいと思います。
- PTA活動がどうなるのかを決めたほうが判断しやすい。私個人は、時間があるならこどものためにしてあげたい思いがある。
- 幼稚園として通わせたい。でも、こどもの集団としては10人以上がいいと思う。先生は、元気のある人で、個々のこどもを良く把握して、親に話してくれる人であってほしい。私は3歳までは家でこどもを見たい。早くこどもと離れたいと思う人や、働きに出ることよりも。なので、今の市立幼稚園が合っている。こどものことについて、先生からこうしようと提案してもらえるのがありがたい。今は幼稚園の中でもこどもと関わることができている。認定こども園化で、それに制限がかかるなら、私は好まない。
- ていねいな関わり、こどもに沿った対応、そういう部分はこれからも大事にして参ります。
- 市立の認定こども園は、他市でもあるのか。
- 多くの市で行っています。
- 認定こども園を新たに建てる方法もあるのでは。一旦認定こども園を新設して、ニーズが減れば高齢者向け施設に転用する方法もあるのでは。
- 本市では保育園を活用して認定こども園化する方法を最善と考え今回の案としています。
- 市立幼稚園はクーラーがつくのも遅かった。クーラー新設の投資は水に流すのか。
- クーラーについては必要無くなれば他施設に転用します。
- 認定こども園化で、1号児の夏休みはどうなるのか。
- 夏休みとしますが、預かり保育は実施します。

○費用負担すれば預かりが利用できるということか。春休みにも利用できるのか。

●利用できます。

○私立は水曜日も一日みているが。

●市立幼稚園では、こどもの体力を考えて、週の中日で半日としています。水曜日については、給食のあとで降園など、検討します。

○預かり保育を利用すれば、おやつも出してもらえるのか。

●可能です。

○市立幼稚園の夏休みの預かり保育、1日1200円は負担が大きい。私立幼稚園は諸経費も無償化に入っているが。

●制度上、保育の無償化は保育料に係る部分のみです。諸経費を保育料に含める例はあると聞いています。

○産前産後の間、保育利用として認定を受けることができるが、これを市独自で1歳までにできないか。幼稚園で共通化した制服は認定こども園ではどうなるのか。

●検討課題です。

○PTAはどうなるのか。

●保育利用の保護者は働いている方が多く、今のようなPTA活動は難しいと思います。

○PTAは無くてもいいと思う。私立の施設は保護者ニーズをよく捉えているのでPTAは無い。

●PTA活動の負担が大きいことは認識しています。

○認定こども園は、希望すれば絶対に入れるのか。

●希望者が多いときは入れない場合もあります。抽選もあり得ます。利用調整の案内は行います。

○認定こども園化で幼稚園の先生たちはどうなるのか。

●順次認定こども園に移ることになります。

○ベテランの先生に見てほしい。幼稚園教諭免許と保育士資格がないと認定こども園では働けないのか。

●原則はそうですが、R11年度まではどちらかの資格で保育教諭となれる経過措置があります。以後も何らかの方策がなされると考えます。

○年中にこどもがいる。下が入ってこないとき、運動会とかの行事はどうなるのか。

●4、5歳、5歳のみとなったとき、他園との合同での実施を検討しますが、他園へ出向くことの負担も考えて判断します。

○クラスの運営は2人や3人では難しい。どうかと思う。認定こども園が始まって、スマイル号を送迎バスとして幼稚園を続けられないか。スマイル号のバス停まで5分ぐらいなら歩いてもいいし、有料でもいいと思う。やってみてほしい。東条、板持幼稚園を休園するときのルールはどうだったのか。

●10人未満が2年続くと翌年の募集は停止だったので今回と同じです。喜志西幼稚園は違って、4歳の新入園児がなく5歳児のみ3人となったことから転園され、休園となりました。

○一時期、伏山台幼稚園の入園児が0の時があったが。

●10人ルールは以前再配置計画策定に向けて休止していましたが、これからは適用していきます。

○保育園は先では4園にしていくとのことで、認定こども園化では6園中4園をきれいにするのか。

●認定こども園化後、10年は使うことになる想定しているので6園とも整備します。

○4園に絞ることはないのか。

●現在の幼稚園3歳児60数人からみて、6園ともに、認定こども園化します。

○現在の保育園の送迎用駐車場を増やすのか。

●保育園の定数の内に1号児枠を設け、受け入れるので園児の全体人数は増えません。

○幼稚園利用だと始業前に登園が集中する。行事があるときもどうなるか。

●バス送迎も含めて検討します。

○保育園の申し込みが100人減ったことに驚き。誰でも通園制度の申し込みは多く競争率が高かったと聞いている。

●R6.R7は試行期間で、R8からの本格実施に向けて取り組んでいます。施行実施場所は若葉保育園で、R6は15人枠に60人の応募があり抽選としました。5時間の預かりで給食ありです。R7は午前預かりの給食ありと、午後預かりの給食無しとし、午前は人気があります。

○本格実施になったら全園ですか。

●若葉保育園には日一時保育室があることから、専用室として実施できています。今後は広げていく方向です。

○2年続けて3歳新入園児が10人を下回った場合募集停止となる10人ルールは、今後ずっと続くのか。

●続きます。

○10人ルールがあることで保護者は入園してみないと分からない。今後、幼稚園がどうなるのかわからないという不透明さが、市立幼稚園を選ばないことにつながると思う。幼稚園は、環境も幼児教育の内容も充実している。ベテランの先生もたくさんいて安心。市立幼稚園は魅力的。1園でも2園でも市立幼稚園を残してほしい。特に喜志地域は幼稚園のニーズが高いのでぜひ残してほしい。市立幼稚園は小学校との密な連携が大きな魅力。立地条件や学校給食の導入、学校施設(図書室等)の利用体験を保護者としてとても気に入っている。いろいろな校区のこどもが集まることも園になると小学校との連携は希薄にならないか心配である。また、園児が少人数であるのは、先生に手厚く見てもらえる良さもある。認定こども園になったら、園児数が増えて支援が必要なこどもへの配慮はどうなるのか。

●認定こども園化すると今の市立幼稚園よりは園児数が増えるので、同じような状況(人員配置等)で保育をすることはできませんが、こどもの安全は最優先に考えます。小学校との連携も含め、ご心配な部分は、幼稚園と保育園の良いところを取り入れ、良くなったと感じてもらえるように幼児教育・保育内容を融合させていきます。

○どこの市立保育園をこども園化するのか。

●市内にある6つの市立保育園すべてを認定こども園化します。

○通園バスは出るのか。

●認定こども園までの距離が遠い方については通園バスを運行する予定です。

○バスはどこを通るのか決まっているのか。

●大まかなルートは考えています。

○園児が乗っている時間が長くなるのはどうかと思う。

●概ね30分以内を想定しています。

○市立幼稚園を残すという考えはないのか。

●10人ルールに則って、2年続けて10人未満とならない限り園は存続します。

○認定こども園のメリットも理解できるが、保護者の選択肢として市立幼稚園がある方がよい。残してほしい。10人ルールのカウントはいつ？途中で増減があった場合はどうなるのか。

●その年度の4月1日がカウント日となります。どこかの時点でポイントを決めないと混乱しますので。

○4月1日時点で10人になっても、途中で増えた場合はぜひ考慮してほしい。前回の説明会でもそのことは意見した。認定こども園になると、先生の配置はどうなるのか。幼稚園と認定こども園で異動はあるのか。市立幼稚園は先生たちの質が高いので気に入っている。保育園の先生と一緒にすることで質は保てるのか心配。

●認定こども園立ち上げ時は、幼稚園の職員も認定こども園へ行くことになります。その後については未定ですが、どちらも市の職員であるので、異動はあると考えます。

○1号児は3歳の誕生日を迎えた日からこども園に入園できるのか。または、その年度に4歳になる子が3歳児として4月1日に全員(一斉に)入園するのか。

●学校の入学と同じ考え方で、その年度に4歳になる子が3歳児として4月1日に入園します。

○市立幼稚園では、満3歳児クラスの設置はできないのか。

●満3歳児(2歳児)の保育については、未就園児広場の取組で行っています。

○市立幼稚園でも、満3歳児クラスを検討してほしい。

●未就園児広場の回数を増やすことは検討の余地があります。

○認定こども園化すると、その園によって幼児教育・保育内容は異なるのか。

●基本は同じです。立地や園の状況によって細かい面はそれぞれの園の特色が出ることも考えられます。

○1号児のお昼寝はどうなるのか。

●今後、検討していきます。

○この案の担当者(市役所職員)はいろいろな園を見たりしているのか。

●他市の園も含めて見に行っています。

○給食はどうなるのか。宅配形式になるのか。小学校とはメニューは違うのか。

●自園調理の給食となります。

○今後の内容検討メンバーには、女性は入っているのか。

●入っています。

○保育園側の保護者の意見はどのような感じなのか。

●個人個人それぞれの考えがあります。不安に思っておられるのは保育園も幼稚園も同じです。

○前回の議論で保護者の要望として新設こども園の設置があがっていたと思うが、(新設園を)作らないのはなぜか、予算の関係なのか。

○今回の案も前の議論の時と根本は変わっていないと感じる。思い切って新しいものを作ってもらった方が保護者は納得する。

●新設園も含め、いろいろな検討を重ねた結果、今の案としました。

○保育園の認定こども園化は、耐震とか、老朽化の問題はクリアできるのか。

●よりよい環境になるようにリノベーションします。

○広さは変わらないのか。

●変わりませんが、より使いやすくなるように考えています。

○喜志地域に幼稚園が無くなると、市立の幼児教育施設が存在しなくなる。そのことについてはどう考えているのか。

●一番近くは若葉保育園になりますので、そちらへ通ってもらうことを想定しています。

○交通手段は考えているのか。

●考えています。

○若葉保育園は新堂小校区。校区単位で小学校と連携していくのが理想だと思う。前回の議論の時にも、校区に1つの市立幼児教育施設があるという意見が出ていた。今回の案は、前にいろいろ出た意見が反映されていない感じを受ける。前回のような激しい議論になるのはお互いがしんどい。保護者が納得できないのであれば、この際全てをすっきりさせて、新園を立ててほしい。

●新設園も含め、いろいろな検討を重ねた結果、今の案となりました。

○市立幼稚園は小学校との連携が魅力。小学校への進学もスムーズ。幼稚園を生かす方法はないのか。幼稚園の駐車場も整備してほしい。

●保育園の認定こども園化は、物理的に小学校との距離はできますが、市立同士の間でいろいろな連携を工夫していきます。

○市立幼稚園を幼稚園型認定こども園にする案は検討したのか。

●検討しました。幼稚園をこども園化する時のリスクやコスト等を様々な側面から考え、今回の案に至りました。

○幼稚園を使うことは再検討してもらえないのか。

●パブコメ等でご意見は伺います。それを受けて市として検討し、最終的に判断します。

○この案を現場の先生がどう思っているのかを広報等に掲載してほしい。他市の状況は参考にしているのか。また、幼稚園と保育園の先生が認定こども園の内容を検討していく段階の情報を市民は知ることができるのか。何よりも現場の先生たちが働きやすい環境が最優先だと考える。

●他市のパターンを参考にしていますが、本市の状況と同じようなところはありません。先生たちの働き方や幼児教育・保育内容については、他市の先進例も参考に検討します。特に幼児教育・保育内容については現場の

先生たちで検討を進めます。保護者の意見も先生に伝えてもらおうと検討に入れることができます。検討の進捗状況については、先生たちに直接尋ねてもらおうと、皆様に知ってもらえると思います。

○来年4月に入園することも幼稚園を卒園できるのか。

●できます。

○10人ルールと並行して、認定こども園化を進めていくのか。

●そうなります。

○幼稚園教育と保育園の保育は違うと聞いている。市立こども園は保育園型のこども園となるのか。幼児教育・保育内容はどうなるのか。

●6園中5園は幼保連携型こども園。1園は保育所型認定こども園を予定しています。1～2歳児は保育園の内容。3～5歳は一緒に幼児教育・保育内容を受けます。現在も、幼稚園も保育園も根本的にこどもに向き合う姿勢は同じですが、こども園の幼児教育・保育内容はしっかり検討していきます。

○市立幼稚園は、遊びの中から興味関心を引き出し、教育を考えてくれている。こども園でそのような幼児教育を受けることができるのか。保育園は生活が中心で、先生たちが目ざすところが違うのでは？

●市立幼稚園でしている教育を残してほしいという声をたくさん受けています。現場経験者の幼稚園教諭がこども園へ行くので、質の高い保育をしていかなければいけないと考えます。

○認定こども園化すると、いろいろな小学校に進学する子が混ざるので、小学校との連携はしにくくなるのではないか。

●今でも隣に小学校がなかったり、複数の小学校へ進学する子が在籍していたりする市立もあり、それぞれの園で工夫して幼小連携を行っています。認定こども園化しても、いろいろ工夫してそれぞれの小学校とつながりが作れるように、在園する子の実態に合わせて考えていきます。

○隣接していない場合、移動も困難で連携しにくいのではないか。小学校が隣で環境がとても良い。そのような園は残してほしい。親としてもありがたい。

●隣ではなくなるのはデメリットとは思いますが。

○一気に6園を認定こども園化するのか。工事期間中の保育園はどうなるのか。

●保育と並行して工事を行います。

○認定こども園化を少しずつ進めることはできないのか。幼と保を融合するのに時間がかかる。急に進めると先生(現場)が混乱する。モデル的に1園を進めてから、徐々に増やすことはできないのか。

●進める理由は、令和10年4月に市立幼稚園を希望しても入園できない子が多数出る可能性が高く、その子たちを受け入れるためです。タイトな期間や混乱は懸念材料ですが、市立を希望する人の行き場を確保するために令和10年4月に向けて現場の先生も力を合わせてもらうようお願いしているところです。

○この案は、現場の先生たちは納得しているのか。先生に「この案をどう思っているの？」と尋ねても、「うーん」という返答で言葉がない。先生たちの意見を聞く機会をもっているのか。今回のような市立幼稚園が変革する事案については先生たちの意見を聞いてほしい。先生たちの生の声でこの案を説明してくれたら保護者も納得する。現場の先生の声聞いて進めていないから何年もかかっていると思う。先生の声大切にしてほしい。

●大きな事案を決める際に、適切なスピード感をもって進められるように組織として役割分担をしなくてはなりません。当然、現場の先生の声聞きながら進めます。

○認定こども園の園庭の基準はどうなっているのか。

●幼保連携型は、幼稚園の基準と保育園の基準の両方を満たさないと認可がありません。現保育園の5園はその基準を満たしています。富田林保育園は園庭の広さの関係で保育所型になりますが、幼児教育・保育の内容的には同じです。

○市立幼稚園が存続できたとして、今行っている預かり保育や給食等の取組は継続してもらえるのか。施設設備のメンテナンスも行ってもらえるのか。

●今の水準を下回ることとはしません。施設設備のメンテナンスはこどもの安全安心を第一にする観点からも必要に応じてきちんと行っています。

○パブコメ等の意見は今後にかされるのか。

●ご意見を受けて様々な側面から検討しますし、回答します。案の内容が変わることもあります。

○保育園として施設も職員も構成されているところへ幼稚園の先生が入っていくことになる。入りにくい雰囲気にはならないか。

●いきなりではなく、移行まで工夫して徐々に人間関係を作ってから共に働けるようにしたいと思います。仕事として市の職員として一つになれるよう、一から関係を築いていきたいと考えています。

○現場の先生の違和感やもどかしさができるだけ少なくなるようにしてほしい。互いに遠慮しないようにしてほしい。先生たちの負の心情を想定して準備を進めてほしい。

●スタート時には、担任複数配置で考えています。幼稚園と保育園がよりよく融合できるように当事者の先生たちがスムーズにスタートできるように考えていきます。

○幼稚園の先生は、認定こども園が存続している幼稚園かどちらで働くのかわからないのか。

●「令和10年度以降はどちらにいくのか」と先生たちが今から思い廻らすことは想定しています。

○希望は聞くのか。

●これから考えます。

○市立幼稚園の存続が不安定だと、入園控えをする保護者がでる。10人ルールはよくない。ココは残ると言っ
てほしい。この案は、市立幼稚園を無くす案と思えてしまう。

●今まで、市立幼稚園を残す方向で案を出してきました。幼稚園集約のためにどこの園を無くすとなったら、地域の反対が大きい。そのような中でも少子化が進み、今後のあり方について考えざるを得ない。これまでの経過により現案になりました。

○地域の意見を聞いたらキリがなく進まないことも理解できる。だからこそ現場の先生の意見を中心に考えてほしい。先生たちなら、こどものことを再優先にして考えてもらえると思う。それが市民の納得につながる。

●就学前の入園施設として市立幼稚園という選択肢を残してほしいというご意見は必ず伝えます。

○市立幼稚園が休園になったら、幼児教育センターはどうなるのか。

●今後検討することになります。今、市では東西に子育てプラザを作る計画がありますので、そこでも子育て支援を充実します。

○幼児教育センターが無くなる可能性があるのか。残してほしい。

●市立幼稚園が最短で募集停止となった場合であっても、R11年度末までは無くなりません。

○幼稚園が残っても、幼児教育センターが無くなることはあるのか。

●幼児教育センターについては、あり方の議論と切り分けて、今後考えていきます。

○急に幼児教育センターが無くなるのは困る。

●ある程度方向性が定まった時点でお伝えします。

○この骨子案は市立保育園を残す案。歴史ある重要な施設として幼稚園を残してほしい。

○園内に幼児教育センターがあり、広場で慣らしをしてから入園できるので子も親も安心。幼稚園で学ぶものは大きい。ぜひ市立幼稚園を残してほしい。子育てプラザの規模と立地はどのような感じか。

●東は現児童館の場所を、西は金剛中央公園の場所に設置を想定しています。雨天も使える施設を考えています。

○東西に2ヶ所だと言いきりにくい人もいる。身近で子育て支援が受けられる施設を望む。子育てプラザでも幼教センターの広場のようなプレ幼稚園の取組をしてほしい。子育てプラザの対象年齢は？

●0～18歳+α。それぞれの年齢に合った利用ができるように考えています。

○主要なイベントや施設は近鉄沿線で行われている。東と西、同じような条件の施設や内容にしてほしい。

●東も西も、小中学生の利用や育成も機能として入れてきたいと考えています。

○参観日やイベントはどうなるか。

●保育園を利用している人のことも配慮して考えます。

○市立幼稚園でもらっている自然に触れる経験や地域との連携等は残してもらえるのか。

- 保育園、幼稚園の取組をうまく融合させられるように考えます。
- 認定こども園になると顔を合わせない保護者もいると思うので、トラブル時の対応が心配。
- そのあたりは保育園がノウハウをもっているので、安心してほしい。
- 認定こども園化するにあたって、教員の意見は入れているのか。
- 特に取組内容については、現場の先生の意見で進めます。
- 市立幼稚園の先生の配置はどうなるのか。
- 認定こども園と幼稚園の異動はあります。
- 担任は元保育園の先生なのか、元幼稚園の先生なのか。
- どちらの先生もと考えているが、先生たちの意見を聞いて検討します。
- 希望した認定こども園に入園できるのか。
- 原則、皆さん入園してもらいますが人数を超えると抽選になります。
- どこにも入園できない人が出てくることはないのか。
- そうならないよう考えています。申込状況に応じて、なるべく第1希望で入ってもらえるよう人数調整します。
- 3歳児が募集停止となった場合、下の子に合わせて上の子もこども園に入園できるのか。
- 決定はしていないがその方向で考えています。
- 通園バスは運行してもらえるか。バスは無料にしてほしい。
- 各認定こども園から半径2キロ以上の地域についてはバスを運行する予定です。
- 前回案の時に「市立が無くなる」というウワサで私立へ行く人が出た。この案でも市立離れが出るのではと心配。「学校給食」や「預かり保育」「ビオトープ」等の幼稚園の良いアピールをもっとできないか。園児募集の時だけでも広報でも載せてほしい。インスタも広がっていない。周知を工夫したらいいい。
- 幼児教育センターが中心となって市立幼稚園のPRを行っています、引き続き工夫していきたい。
- 認定こども園ができると市立幼稚園は無くなっていくのか。
- 3歳新入園児が10人以上になることが続くと考えられます。
- 10人ルールはずっと続くのか。
- 続きます。
- 仮に金剛地域の市立幼稚園3園がずっと残っても、10人ルールは続くのか。
- 10人ルールは継続しますが、出生数等を鑑みて考えなおすことは必要だと思っています。
- 周辺に小学生が遊べる場所がない。居場所がない。少し離れた公園もボール遊び禁止等でのびのびと遊べない。思いっきり遊べる場所をつくってほしい。今、幼稚園では保護者と一緒にビオトープを改修しているし、あと2年で無くなるのは残念。幼稚園は無くなっても、安心してこどもが遊べる場所として活用してほしい。空いた園をどうするのかは、前回案みたいに市で勝手に決めないでちゃんと市民と話し合ってください。
- 貴重な意見をいただきました。他にも意見があればパブコメで出していただけたらと思います。

その他の意見等

- 認定こども園化で制服は無くなるのか。あるほうがいいのかということではない。無くてもいい。